

総 社 市 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 会 平成27年6月25日 午前9時33分
- 2 閉 会 平成27年6月25日 午前11時15分
- 3 場 所 保健センター2階 資料展示室
- 4 出席又は欠席した委員
出席委員
委員長 米 谷 正 造
委員長職務代理者 林 直 人
委 員 小鍛治 一 圭
委 員 下 山 洋 子
委 員 三 宅 眞砂子
委 員 (教育長) 山 中 榮 輔
- 5 会議に出席した者
教育次長 矢 吹 政 行
参与兼庶務課長 三 村 和 久
学校教育課長 東 長 典
こども夢づくり課長 河 相 祐 子
文化課長 尾 崎 啓 一
庶務課主幹 西 村 佳 子
- 6 会議録署名委員
山 中 榮 輔 林 直 人
- 7 議事の概要 別紙のとおり

開会 午前9時33分

米谷委員長 ただいまから教育委員会を開会いたします。

まず、会議録の署名委員についてであります。会議録署名委員は、会議規則第19条の規定により、出席委員中、山中委員、林委員の2名にお願いします。

この教育委員会には、議決案件が上程されておりませんので、まず教育長の報告からお願いします。

山中教育長 全国の都市教育長協議会において、少子化に伴う予算の削減について財務省が文科省に対して厳しい要求をしていますが、今はむしろお金がいる方向、人がいる方向に向かっているのです、そういうことを各市町村の首長からアピールしてほしいという話がありました。

もう一点は、地域連携でコミュニティスクールを作れということはかなり言ってきておりますが、今、学校評議委員、評価委員、今まで作ってきた施策が重なり合っているのを整理してやらないといけない。それと、地域によっては難しい所がある。総社の中で一番上手くいっているのは、英語特区の昭和・維新地区です。これはもう自動的に何もしなくてもコミュニティになっています。

もう一点は、茶臼嶽古墳のトレンチ調査が一応完了して、報告書を作る段階になっています。その前に、しかるべき先生方にご覧いただいて、もうちょっと全体観を入れれば、国の指定も可能なので、もう少し全体を調べた方がいいとご指摘をいただきました。県指定は、だいたい10月にレポートを出して、12月の県の審議会でOKであれば認められるというスケジュールです。

その他、総社の子供達をできるだけ総社の高等学校にということで始まった、市内の4中学校と2高等学校の校長先生との中高連携会議では、これからも情報交換とお互いが総社で子供達が育つように努力しましょうということを申し合わせて終わりました。

下山委員 中高連携は、平成何年ぐらいから始まっているんですか。

山中教育長 それは私が教育長になってからです。総社南高の太田校長が連携をやりたいと来られまして、こういう仕組みを作ったんです。具体的に活動を始めたのは平成25年からで、少し効果があったということです。

今年の中学校の校長先生の経営目標は、郷土を愛して郷土に戻ってくるという「キャリア教育」に力を入れたいので、コンビナートの企業とかを訪れたりするのではなく、地元で活躍している人達を中心にいろんなプログラムを作りたいということです。

米谷委員長 他にございませんか？

三宅委員 今まで吉備医師会は、保幼小中ということでしたが、高校の方にも働きかけていきたいと感じました。

林委員 高校は義務教育じゃないので、教育委員会の範疇では入りにくい部分があったんで

すが、一步踏み込んでそういった形にしていくというのはお互いに刺激があつていいと思いますね。

山中教育長 次のステップは、大学まで通してやらないと。今英語特区をやっておりますけれども、中学校にはあまり行かないですよ。優秀層は、小学校から中高一貫校や、私立に抜けていく。高校受験があるので、総社高校や南高校と連携を組んで、ある程度道筋が見えるようにしていかないといけないということですね。

林委員 新しいビジョンというものを打ち出していかないといけないんじゃないかと思えますね。その辺のところをどんどん高校にも言う方がいいんじゃないかと思えますね。こういうニーズですよという話をしていかないといけない。

山中教育長 ただ、全ての子供が帰ってくるというのは難しく、1学年660名の就職口がここにはないので、市の政策とドッキングしていかないと難しい。企業誘致だけではなく、起業ができるようなコンディションを作ることも大事じゃないかと思っています。安定性のある雇用でないとなかなか子供達が戻って来られないですよ。

米谷委員長 教育だけの問題ではなくて、具体的な枠組みで考えていかなければいけませんね。まずは教育から発信していけば。

米谷委員長 次に、報告事項に移ります。

では、「6月定例市議会報告について」事務局から説明をお願いします。

矢吹教育次長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

山中教育長 デジタル教科書は、教員用と児童・生徒用の二種類あつて、教員用はかなり使っていますが、問題は児童用です。全員にタブレットを持たせるとお金がかかってしょうがないのと、全てが全てタブレットの効果があるとは思えない。文科省が平成27年～28年、デジタル教科書の取り扱いを検討する委員会を作りましたが、お金がすごくかかり、研修など事前準備もいるし、ICTの技術も理解しないといけないのでかえって忙しくなる。

米谷委員長 適材適所で使い方が重要です。

下山委員 ちょっと聞き漏らしたと思いますが、市長は、教科書は教育長に任せると言われながら、道徳の教科書、副読本について、総社市のことが入っているのを使いなさいと言われたんですか？

矢吹教育次長 例えば社会の教科書で地理だったら、総社の葡萄の出荷の写真が載っているようなものとか、そういう総社市絡みの物です。また、道徳教育はこれからやっていきたいので、ふさわしいものを使ってほしいというニュアンスです。

教育委員会の権限だからということとは理解されています。

米谷委員長 私もちょうどその時議会に出ていましたけども、前提はお任せしているので、という後で個人的な意見を言われていましたね。

林委員 非常に難しいんですが、個人的には、権限が教育委員会にあるので、それ以上のことは首長さんが言わない方がいいと思います。要はきちんとした理由をもって採択することが大切だと思います。甲乙付け難いような教科書なので、明確に理由をもってというところが非常に難しいんですが、内容に踏み込んだ時に、かなりの専門的な知識とかいうものが必要になってくると思います。

それからデジタル教科書については、使いこなして教えるというのが大切ですね。普通の教科書でできた上にそれができないといけないというのが私の認識なんです。かなり研修もして、教育技術も上の方がやってはじめて効果があると思っております。投資した割にはそんなに効果があるという風にあまり聞いていないので、国の施策、また産業振興というところと併せて考えてみても、慎重になってもいいと思います。研修だけはやってみてもいいと思います。

預かり保育については、何園新しくされるんですか？

矢吹教育次長 1園ぐらい増やすことを考えています。これから相談して、来年度から少し拡充はしていこうということにはなっています。

林委員 6時までですか？

矢吹教育次長 5時です。

林委員 6時までですればかなりの人数があるかもしれませんが、今度は民間保育所の経営圧迫という形になってきますから、バランスが難しい。

小鍛治委員 デジタル教科書のことですが、保護者としては、小さい時からいろんな勉強のためにコンピュータを使っていると、目が悪くなるとか、脳に影響があるのではないかと素人ながら心配もします。それから、子供ばかりがコンピュータの使い方が進んで、保護者は完全に取り残されてしまうとなると、保護者の方が、ある意味騙されてしまいます。教育現場で使われるのであれば、そういったことも全部含めて考慮していかないと、非常に危険なものになってしまうと保護者の立場からはすごく思っています。

山中教育長 東北大学の川島先生の論文の中にありますが、タブレットやスマートフォンを見ている時の脳の中の血流をリアルタイムに調べると、脳の前頭葉に血流が極めて少ない。つまりコミュニケーション能力が下がっていくわけです。パソコンで調べるのと、辞書で調べるのとでは、前頭葉に流れる血液量が違うというんです。つまり、脳の前頭葉は10歳まで一番発達すると言われていたんですが、3歳から10歳の間コミュニケーション能力を与えられるような、脳の発達を促すような教育をしないと駄目なんです。だから、極力10歳ぐらいまでは、そういうものは廃してコミュニケーション能力を高める。この前新聞に、テレビを見る時間が長い子は明らかにコミュニケーション能力が低かったという実験結果が載っていました。

小鍛治委員 専門的なことは分からないんですが、タブレットに意識がいつてしまっ、その内容の方にはもう一つ意識が薄れてしまうんじゃないかという心配あると思います。

山中教育長 今申し上げたように、科学的に脳の発達と電子器具との関連が、ある程度統計学的、定量的に、科学的に立証されれば、この時期はそういうことはしない方がいいということは分かってくると思います。最近では、コミュニケーション能力の低下している子がものすごく増えています。支援が必要な子どもが、僕が着任した時には8パーセントでしたが、今15パーセントです。3歳がキーワードだと言われています。

前頭葉の発達というのは、3歳に山のようにある回路を刈り込み（整理整頓）するらしいです。そういうことがもうちょっと定量的に分かってくれば、3歳から4歳の時に、課題のある子供を個人的にトラッキングしていくことが4歳児の発達支援になります。それを、保育所と幼稚園の両方で去年から入れたんです。途中経過ですけど、かなり効果のある子がいるということです。だからタブレット子守なんて、絶対に駄目です。

米谷委員長 三宅先生どうですか？

三宅委員 最近のお母さん達は子供に対してコミュニケーションをとる能力が下がっているんですよね。親の8割くらいがスマホやテレビを見ながら。そこから変えていかないといけないですね。乳児検診に行った時に「お母さん、笑顔がかわいいねって、声かけをしながらいろんなしぐさをして下さいね」と、アドバイスするとお母さんが反応し出します。そうしたら子供も反応をする。

親の方もコミュニケーションの能力が低いので、本当にデジタル教科書はいらない。漢字を書く方が、筋肉も使うし頭も使うし、言葉を使って言いながらすると、3つも4つも刺激が入って、その刺激で脳の回路が発達していかないのを切っていくんです。そういうことが苦手な方はいらっしゃいますので、そういう方はそれを使って、自分の気持ちなり何なりを表現すればいいんですけども、全員にはよくないと昔から思っています。

米谷委員長 実は論文でそのことについて書いたんですが、先ほど教育長がネットで検索するのと辞書を引くのとでは何が違うかという、要は我々インプットするのは身体なので、引くというインプットは直接くるわけです。そして、使い方次第であって、身体を動かすのも幼少期からって言われています。

米谷委員長 社会教育的な活動に参加をしている就学前の子供と、そうでない子の社会性、コミュニケーション能力の調査をしたことがあったんです。いろんな子供達と一緒に遊ぶだけでいいんですけど、子供対子供、子供対大人というのがあるんですけど、社会教育的な活動に参加をしている子供の方がコミュニケーション能力、対両方とも高いんです。

米谷委員長 次に、「庶務課年間計画について」事務局から説明願います。

三村庶務課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

林委員 総社小学校の建替えが地元の方でも話題になっているんですが、このペースでいくと、順調にいつ頃完成するようになるんですか？

三村庶務課長 今年度基本計画を策定して、来年度28年度に実施計画、実際の詳細な計画

を立てて、実際工事にかかるのは29、30の二箇年を予定しております。だから今年からいうと4年計画です。

下山委員 机の補充とか更新がありますよね？机の大きさがだんだん変わっていていますでしょうか？教科書との関係もありますが。

三村庶務課長 旧JIS規格と新JIS規格という規格がありまして、A4に対応するのが新JIS規格になるんですが、最初の頃、新JIS規格に更新してきたんですけど、途中から、スペースが狭くて先生方がそこを通過して授業をすることができないことがあって、今は新JIS規格への更新を止めて、旧JIS規格のままにしております。

米谷委員長 じゃあ総社小学校の時には新JIS規格の机が入るような教室ということですね。

三村庶務課長 総社小学校は今ランドセル自体も入らないような状態らしいです。ランドセルも大きくなっているのです。

米谷委員長 次に、「教科書採択について」事務局から説明願います。

東学校教育課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

林委員 公開の基本的な考え方は、どういう風に考えたらいいのかな？例えば、氏名を公表する、意味は何ですか？

東学校教育課長 県の方が求めているのは協議会の方です。教育委員さんで構成されるメンバーもその会ですので、その部分については出すべきなんじゃないかなと。教育委員さんという公の立場でその名前をとということなのではないかと思います。選定委員さんの方は、今丸になっている市でもちょっとどうなのかなというのがあります。全ての学校の校長先生がこれに携わるかどうかははっきりしていませんので、そこら辺までするのはどうかなと。それによって何らかの働きかけがその方に加わってきて、何か影響が出てはいけないというネガティブな声も、最初の地区協議会では出ていました。

林委員 教科の部会長をしている人が選定委員になっているんじゃないかと思いますが、そういうことを明らかにすることによって、おそらく教科書会社の人も色々とアプローチしてくるのかなということも思いますし。

もう一つ、議事録のことなんだけど、一回目はまあ分かるんだけど、二回目の議事録も公表するとなった時に、公表というのは簡単なんだけど、それに伴う公表するだけの価値について考えたら、今のシステムでは、例えば選定委員の代表者の方が、地区協議会へ行ってたぶん説明をされると思いますが、全体の代表者なので、あまり深く踏み込んだ質問にはならないんじゃないかなあと思います。本当に協議するんだったら、中学校はかなり専門性が高いので、代表者を教科毎にしないとなかなか難しいんじゃないかと思いますが、まあシス

テムについてはいいです。

米谷委員長 現在のシステムならば、ここの内容は公開しても差し支えないかなということですよ？

林委員 そうですね、差し支えないと思いますけども、どこまで審議して決めているのかっていう部分が、興味深い人にはちょっと物足りない部分がこのシステムだったらあるのかなという感じがします。

米谷委員長 先ほど三角が2つ付いていましたけど、全部丸が付いたものでいくということになるんですか？それとも最終的に検討して全体でやるということになるんですか？

東学校教育課長 全ての5つの市のうちの2人ずつ出て、地区協議会というものを作っていますので、全員一致でだと思えます。今は、選定委員さんのところがまだ保留状態ですので、他もひょっとしたらひっくり返るかもしれません。7月の時にはどうなっているか分かりませんが、そこは丁寧にやっぱり皆さんの合意の下にしないといけないのかなと思います。議事録そのものではなくて議事概要という風にしてるので、少しハードルは低いかなというのがありますし、議事の内容にしても、個人名は当然載せないということを書いて、何とか合意を得られるところで対応していくべきかなと思っています。

小鍛冶委員 今話を聞いていて不思議に思ったんですけど、各学校の例えば数学であれば、数学の先生は、選定・採択するにあたって、委員の中におられないので、一切見ずに決まってしまうということですか？

東学校教育課長 研究委員会というのがありまして、選定委員さんに、一式教科書を持って帰ってもらっています。研究委員会では、各教科に3人から5人ぐらいのメンバーが、歴史なら歴史の担当になって、調べてきたことを報告し合って研究資料というものを作ります。その段階で関わってくださっています。この人達が、観点を決めていまして、その観点毎に、こういう点についてはこういうところが工夫されているとか、ここが子供にとって分かりやすいとかいう資料をまとめて、それを選定委員会に挙げて、その校長先生方の委員会で方向性を協議していただきます。

林委員 例えば社会科の先生が研究員になりますと。それで研究をします。他の社会科の先生は一体どうするんだという話ですよ。そこのところを多分あれだと思うので、そこをちゃんと。

東学校教育課長 何種類かの教科書展示というのが法的にも義務付けられていまして、巡回展示というので各中学校を回しています。学校現場を持ち回りで回して、その時にいろいろ見て、感想を書いてもらうということで意見を集約するという仕組みです。各市町の図書館へも展示しています。その後、法定展示として2週間する取り決めがあって、倉敷地区採択協議会では、ライフパーク倉敷でやっています。展示をする毎に感想を書いて出してもらうという形をとっているの、それらをずっと集約しています。

林委員 保護者の方も見るということ是可以するんですけどね。

小鍛治委員 てっきり研究委員会だけで決めてしまうのかなと思ったので。

米谷委員長 先生方は授業とかいろいろやられる中で、また委員をやられるんだと思うと、大変ですね。

林委員 職員室でやるわけにいかないですから、どうしても家に帰ってからの作業という形になります。

米谷委員長 どういうシステムで教科書を採択されているのかという報告と、改訂部分がこれでどうかという原案を今日ここでご提示いただいたということで、これに対して何か皆さんからのご意見はありますか？

下山委員 今の全体的な話で、名前の公表というのは、やはり私も次回の採択のこともあるので、公表をしておかない方がいいかなと思います。

それから、保護者の選定というのはどういう形でできるんですか？

それから、研究委員が誰かは、見た担当の先生は知らないわけですけど、感想は届きますよね？

東学校教育課長 保護者については、今回は市のPTA連合協議会からご推薦いただきました、お一人だけなんですけども入っていただいています。

それから、展示会での意見については、研究委員さんの集まりにはちょっと間に合っていないんです。その感想とかは、次の会に出てくるようになります。

林委員 研究委員会の意見と、保護者とか現場の先生の意見は、多分選定委員会の方に上がってきていて、そこで両方の意見と加味しながら決めていくという形になると思います。

米谷委員長 今回のこの報告を頭に入れておいてもらって、また次回ご協議いただけたらと思います。

米谷委員長 次に、「預かり保育の現状について」事務局から説明願います

河相こども夢づくり課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

林委員 おそらくニーズはもっと増えてくるんじゃないかなという感じはします。

それから、保育料って月額にいくらですか？

河相こども夢づくり課長 幼稚園が5500円です。

林委員 それぐらいで預かってもらえるなら、とってもいいんじゃないかなと感じます。パートの人も結構いますので、ニーズは結構あるんじゃないかな。その形態によっていろいろ考えて、工夫してみたらいいんじゃないかなあという感じがしますね。

米谷委員長 私のところも、若い小さい子供をお持ちの先生が、勤務が終わり次第走って子どもを迎えに行くような感じで、預かり保育は本当に必要だなと思います。

例えばですね、先生方の勤務時間をフレックスで使えないのかなと。そうするとその分、最初と最後は要は人数が少ないわけですけど、中核部分は通常の数になるんです。そうい

った対応も一つやり方なのかなと思いました。ちょっと検討していただけたらと思います。

小鍛治委員 3歳児の保育を実施するとかかなりいいと思います。私が見ていて、とにかく妊婦の方が、割と3歳児の保護者の人って非常に多いんですよ。通年とまではいかないけど一時でも預かってくれると、非常に保護者にとっては助かるんじゃないかなあと思っていました。

米谷委員長 私も3人子供いますけど、2つ離れています。

小鍛治委員 私ごとじゃないですけど、長男が3歳児で入っている時に長女が産まれてきて、非常に困ったことがあったんですね。だけどそういう時に、一時預かりみたいなものがあれば、本当に助かるなあと思います。通年になると、3歳児は非常に見ているだけでも大変だと思うので、難しいかもしれませんが、そこに受け皿というの少しでもあれば、お母さんにとっては本当に助かるんじゃないかなあと思います。体調の変化もありますしね。

米谷委員長 はい、ありがとうございます。

下山委員 長期休暇中の実施ということが始まった場合、すごく喜ばれると思いますが、学童なんかについても指導員の増員が必要ですね。教員は多分変らないと思うので、大変だとは思いますが、それをして欲しいなあと思っているところです。

それから、総中学区の要望は出ていないんでしょうか。

河相こども夢づくり課長 指導員につきましては、おそらく3歳児保育を始めると、今幼稚園の先生からお聞きしているのでは、3歳児に一人、4、5歳児に一人ということで2人体制が望ましいというお声はいただいているので、そうしないといけないかなと思っております。また、川西地区の預かり保育のご要望については、民生委員さんから、地元の方でも川西でどこか一つ作って欲しいというような声は地元の方からも出していこうというようなことは言われております。民生委員さんだけではなくて、PTAを含めた形で、一回川西地区で集まって話をする場を設定したいというお声は聞いておりますので、検討していきたいと思っております。

林委員 預ける理由は問わないんですよね？

保育者はどういう人がなっているのですか？おそらく幼稚園の先生ではなくて、別の人がバトンタッチをしてという話ですよ。それはどういう資格ですか？

下山委員 それにちょっと付け加えて、例えば急にお母さんの体調が悪い、通院するということになって、どのくらい前に言えばいいのですか。保育園を土曜日休ませるつもりだったけど、急に必要になってお願いしますと言っても、保育士の関係で駄目ですよということもあるので、この一時預かりの決まりがあったら教えてください。

河相こども夢づくり課長 通年預かりについては、今後からは、就労の方ないしは家族介護をされている方とか、ご本人が通院があるとか、保育所の入所と同じような形をとろうかなと考えておまして、一時利用につきましては、今まで通り、リフレッシュでも、兄弟の通院でも可能にしようかなと思っております。

あと指導員につきましては、現在、預かり保育の指導員につきましては、通常の幼稚園の先生ではなくて、幼稚園教諭の資格を持っている方を採用しております。今年度から幼稚園の預かり保育につきましても、国から助成が出るようになりました。それによりますと、幼稚園教諭もしくは保育士の資格を持っていれば、国からの助成がもらえますので、そういった条件の方を今後お願いしていくようになると思っています。

東学校教育課長 下山委員のご質問の、急な一時的な場合、いつまでというのは何もないんです。結局、定員の制限に達していなければ、直前でもOK。基本20人という制限があるので、そこがいっぱいになっていたら、今日はもう無理ですということになります。

林委員 その定員というのは、保育所の定員基準ですか？それとも幼稚園の定員基準ですか？

東学校教育課長 幼稚園として、預かり保育という制度を組む時の定員です。空間的なことと、それから先ほどの指導員ですね。預かり保育を担当していただく指導員を臨時職員として雇用するのに、1人でみられるのが20人が限界だろうと。しかも4、5歳児という限定ですので、それで20人というのが定義になっています。

米谷委員長 いろいろ建設的なご意見をいただきましたので、反映させていただければと思います。

米谷委員長 次に、「赤米サミットについて」事務局から説明願います。

尾崎文化課長 【事務局説明】

米谷委員長 ただいまの事務局の説明に対するご意見等はありませんか。

【質疑・答弁】

米谷委員長 サンロードにもいろいろ赤米についての物がありますけども、子ども達や市民の方々にも知っていただく、いい機会だったと思います。観光増にも繋がるのかなと、いろんな面でいろんなとこに繋がってくるのかなと思います。

米谷委員長 他にご意見、ご質問等ございませんか？新本地区の下山委員、いかがですか？

下山委員 なんか新本地区のことで、あまり川西の方も知らないことも多いので、総社市ももう少し宣伝がいるかなあというのは感じました。

米谷委員長 それでは、他に報告事項等ありましたらお願いします。委員の皆さんの方からもよろしいでしょうか？

米谷委員長 それでは、次回の教育委員会の日程についてであります。既にご承知のとおり、7月23日（木）午前9時30分から開催いたしますので、ご参集願います。

米谷委員長 この際、8月の教育委員会の日程を調整いたしたいと思いますが、事務局から提案願います。

（8月の教育委員会について日程調整）

米谷委員長 では、8月の教育委員会は、8月18日（火）午後3時から開催いたします。

では、これで審議がすべて終了いたしましたので、本日の教育委員会を閉会いたします。

【閉 会】

閉会 午前11時15分